

総力  
特集

# 01

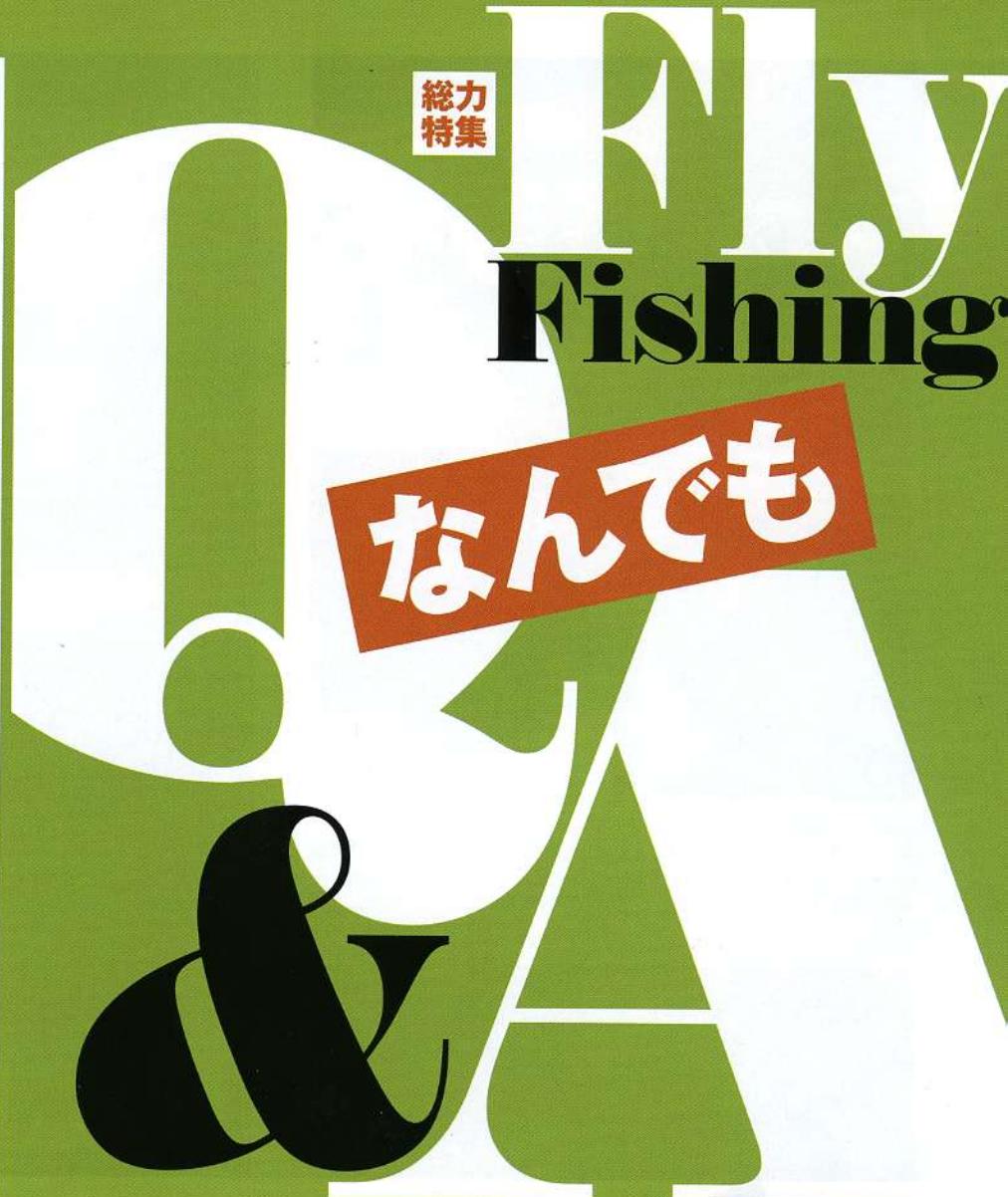
## F.F. 総論 編

F.F. Pleasure

アメリカで活躍する3人のフライ  
フィッシャーマンがフライのすべてを  
余すところなく語り尽くす！

釣れば喜び、釣れなければ悔しがる！ アメリカも日本も、フライフィッシングに向かう姿勢には変わりがない。どうにかして1尾を手にするために、あらゆる手段で攻めまくる。熱狂的に釣りにのめりこんでいる3人がフライフィッシングの魅力を大いに語ります！

構成：佐藤政人



『フライフィッシング』という釣りについてあれこれ考えてみると、やっぱり難しい釣りだなあと思いますよね？ その通り、難解で複雑、そしてまったく底が見えない！ だからこそ、挑戦しがいがあるし、一生付き合える趣味だと思います。そこで、15のカテゴリーについての疑問の数々を、各分野のエキスパートに答えてもらいました!!

- 01 F.F. 総論 編
- 02 ミッシング 編
- 03 タイイング 編
- 04 ガイド 編
- 05 溪流のポイント 編
- 06 マッチング・ザ・ハッチ 編
- 07 マテリアル 編
- 08 管理釣り場 編
- 09 ウエアセレクト 編
- 10 偏光グラス 編
- 11 初心者 編
- 12 湖の釣り 編
- 13 ツーハンド 編
- 14 海のフライ 編
- 15 フライロッド 編



アイダホの人造湖、ブラックフットで釣り上げた大型のカープ。パワーは想像以上

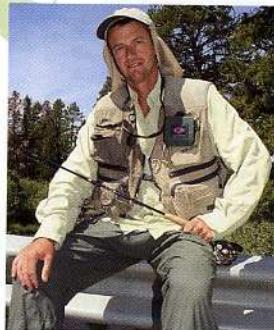
## ジェフにとつての「フライフィッシングとは？」

「フライフィッシングは私の個人的な趣味です。人によってはバズルをしたり、ゲームをしたり、写真を撮ったりする。ただ私の場合は、チャレンジすることがたくさんあるフライフィッシングを選んだということです。まずは魚を見つけることがチャレンジです。魚がいそぎなところを見つけるという場合もあれば、実際に魚を見たり、見つけたりすることもある。次に適切なフライを選ばなければならぬ。これはいつみれば科学で、私にとってはすごく楽しめる部分です。けれどもこの最初のふたつのチャレンジを達成できたとしても、最終的に成功するには適切なプレゼンテーションが必要です。ロングリーダーで難しいキヤストが強いられるような状況っていうのが、私は好きですね。それは簡単なことではないですが、

フライフィッシングはそのための完璧なパートナーといえますね。外国でさまざまな文化に触れるのが、私は好きなんです。エキゾチックであればあるほどいい。ほとんどの国が、フライロッドで追う新しい魚を提供してくれます。新しい魚、言葉の壁、文化の違い、戦略の開発、これらは究極のチャレンジです」

## これから釣つてみたい 魚はいますか？

「筆頭はアマゾンに生息しているピラルクです!! ゼットに手にしたい。もの凄い容貌、希少、巨大で、しかもフライフィッシングでたくてしょうがないという気分ですね。日本のイトウも釣つてみたいですね」



### ジェフ・カリラー

世界を駆け巡るフライフィッシャーマン。20年以上もジャック・デニスのショップで働いていた。フライの歩く百科事典といわれる彼が釣り上げた魚は、175種に上る。フライフィッシング・チャンピオンシップでは、見事ベスト10にはいった凄腕

**ある面、ルアー・やエサ釣りのほうが有利なような気がします。**  
**なぜフライフィッシング選んだんですか？**

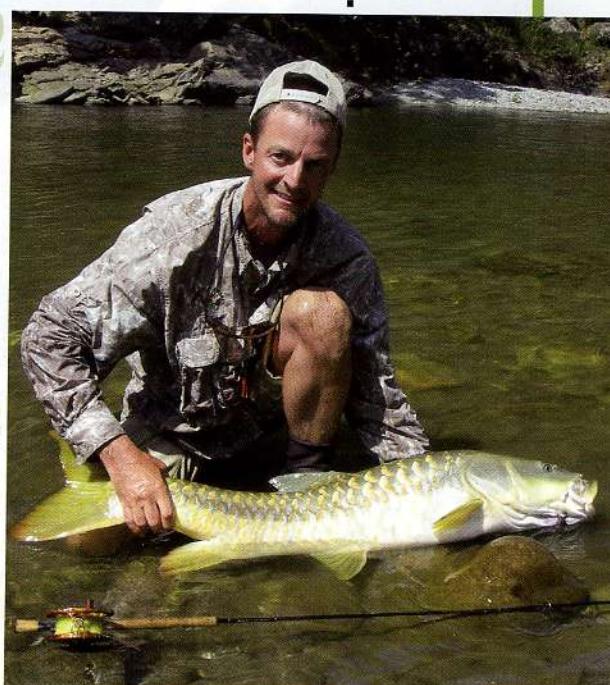
「私はそうは思いませんね。ナマズやチョウザメなどいくつかの魚は別ですが、フライフィッシングのほうがはるかに有利だと思っています。理由はいくつもあります。魚のライズを見たとき、ルアーのようにラインを全部リトリーブしないで次のキャストに移れます。つまりアクティブな魚により早くフライを投入するチャンスがあります」

ます。魚が水面近くにいるとき、フローティング・ルアー・やエサよりも、フローティングラインとドライフライの組み合わせのほうが、はるかに釣れる確率が高い。最後にフライを見てほしい。魚が捕食しているものを模すのに無数の可能性があります。ルアーではこうはいきません。もしほしいフライがないなら巻けばいいですよ」

## 好きな魚は？

「よく聞かれますが、これがいちばん難しい。しいていうならば、

ピーコックバスですかね。ピーコックバスは炸裂するようにフライにアタックしてきます。かけてから30秒間、猛烈にファイトします。フッキングからランディングまでのプロセスが早いので、一日に何度も何度も何度も体験できます。またピーコックバスは最も信じがたい大自然、アマゾン川流域に棲む世界で最も魅惑的な姿をした生き物のひとつです」



ジェフが最も難しきといいうインドのゴールデン・マシール。3回目の挑戦でやっとしとめることができた

## 最も難しかった魚は？

「これは簡単。ゴールデン・マシールです。私は08年の5月に、イン

ドでこいつをかけました。以前に2回釣る機会がありました。最初はインド中、ネパール中を釣り歩いた2カ月の旅でしたが、まったく釣れませんでしたよ。マシールはどのような釣り方でも難しい。数自体少ないし、信じられないほど警戒心が強くて、しかも賢い。フッキングさせると、急流を利用してファイトします。これまで釣った魚の中で最もタフな魚でした」